

◆ 今週のコメント

- ・ インフルエンザの定点当たり報告数は16.66で、先週(18.41)に比べ減少しましたが、過去5年平均値(9.22)を上回り、多い状態が続いています。
- ・ 感染性胃腸炎の定点当たり報告数は5.17で、過去5年平均値を下回る状態が続いているものの、第1週以降緩やかな増加傾向となっています。
- ・ 水痘の定点当たり報告数は1.80で、過去5年平均値(1.32)を上回り、多い状態が続いています。年齢階級別にみると、第9週は3歳(28.1%)が最も多くなっていましたが、今週は2歳(28.4%)が最も多くなっています。
- ・ A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は1.07で、過去5年平均値(0.75)を上回り、多い状態が続いています。行政区別にみると、特に西京(5.25)で先週に引き続き多くなっています。

◆ 今週のトピックス:<アメーバ赤痢>

- ・ アメーバ赤痢の報告が1例です。詳細はトピックスに掲載しています。

◆ 発生状況

全数報告の感染症

- ・ 五類:アメーバ赤痢 1例
- ・ 五類:後天性免疫不全症候群(その他) 2例, 後天性免疫不全症候群(AIDS) 1例

定点報告の主な感染症

(市内定点数 インフルエンザ定点68, 小児科定点41, 眼科定点10, 基幹定点1)

定点	感染症名	定点当たり報告数	報告数
インフルエンザ ^a	インフルエンザ	16.66	1133
小児科 (降順5位まで)	① 感染性胃腸炎	5.17	212
	② 水痘	1.80	74
	③ A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.07	44
	④ 流行性耳下腺炎	0.46	19
	⑤ 手足口病	0.34	14
眼科	流行性角結膜炎	0.60	6

病原体情報

検出病原体(報告数)	臨床診断名(採取週)	検出病原体(報告数)	臨床診断名(採取週)
コクサッキーウイルスB2型(1)	かぜ症候群(第10週)	O157:H7(VT1VT2)(6)	腸管出血性大腸菌感染症(第5,6週)
インフルエンザウイルスAH3型(2)	かぜ症候群(第9週)	O26:H11(VT1VT2)(2)	腸管出血性大腸菌感染症(第7,9週)
A群ロタウイルス(1)	感染性胃腸炎(第10週)		

【次ページ以降の主な内容】

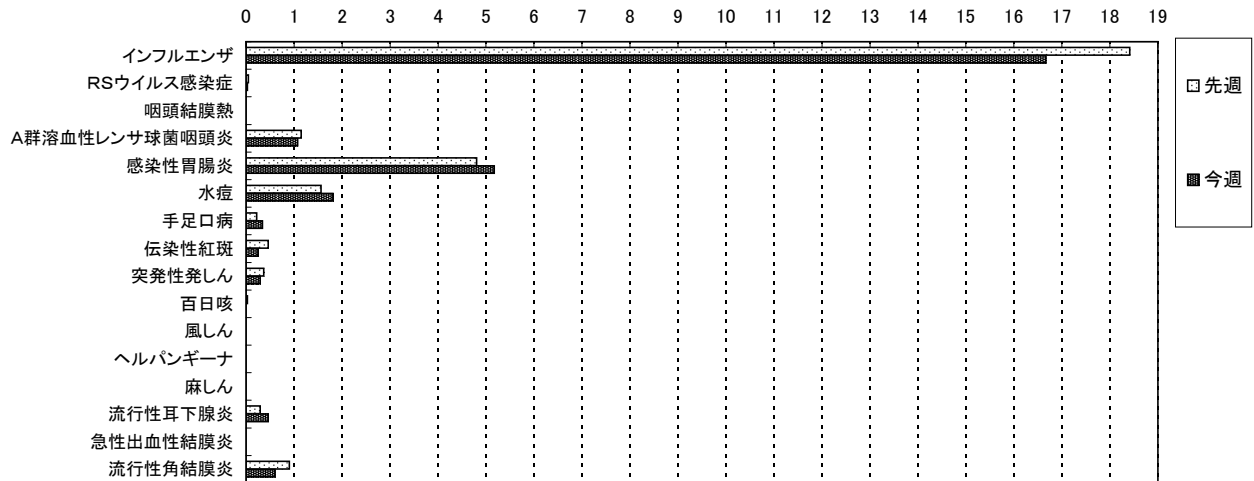
発生状況の概況グラフ / 今週のトピックス:<アメーバ赤痢>

付表(疾病, 保健所別報告数 / 年齢階級, 疾病別報告数 / 週, 疾病別報告数)

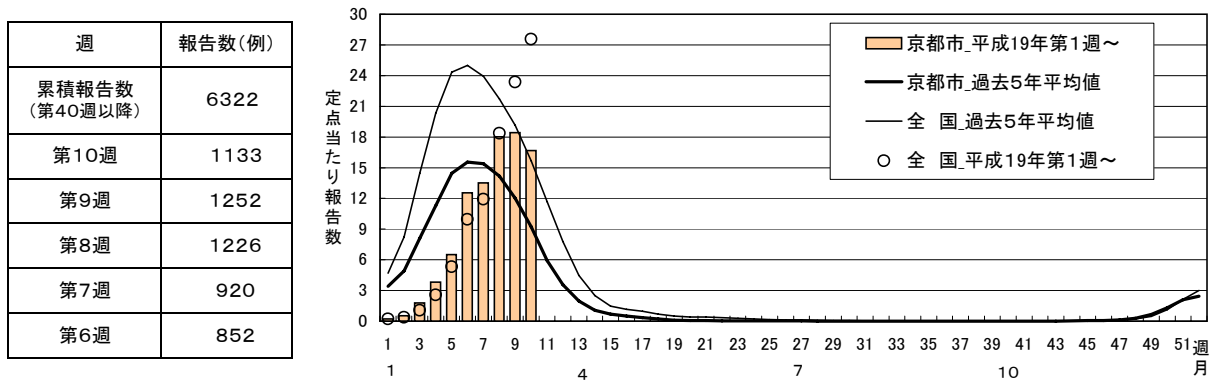
(注) 京都市のデータは平成19年3月19日現在の報告数で、全国の還元データと若干異なる場合があります。
また、本情報での患者数は届出医療機関所在の保健所での集計で、患者の住所を示すものではありません。
病原体情報は病原体定点等から京都市衛生公害研究所へ搬入された検体から検出された病原体です。

◆ 発生状況の概況グラフ

1 今週(第10週)と先週(第9週)の定点当たり報告数の比較

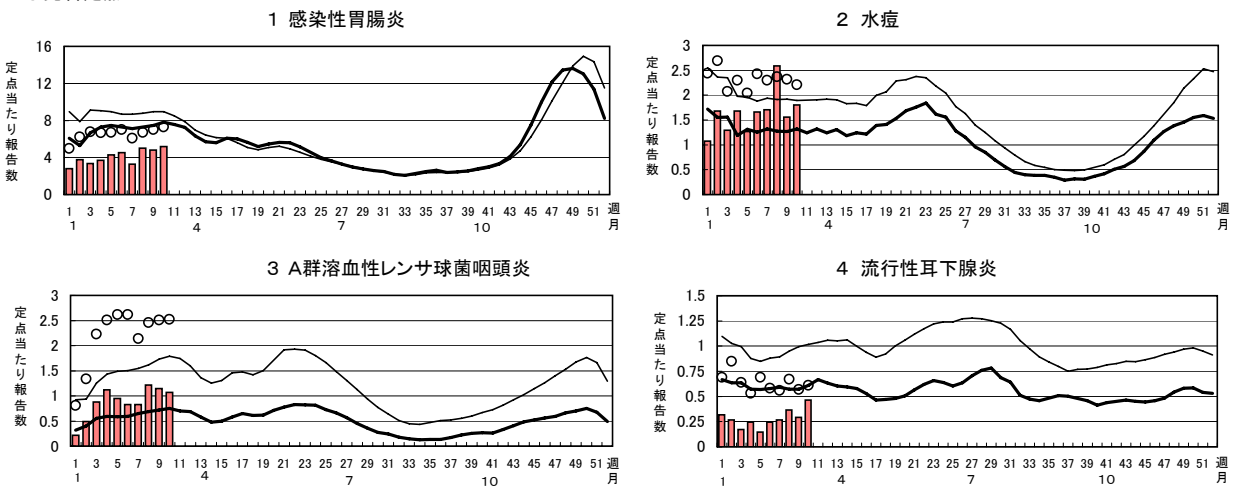


2 インフルエンザの定点当たり報告数の推移

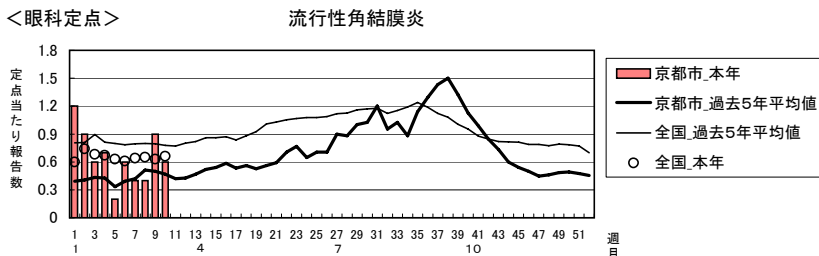


3 主な感染症(小児科)の定点当たり報告数の推移

<小児科定点>



<眼科定点>



今週(第10週)のトピックス: <アメーバ赤痢>

今週の報告は1例で、本年1月～3月の報告数は6例となっており、平成12年から18年の1月～3月までの報告数(0～5例)に比べて多くなっています。また、年別推移をみると、特に平成16年以降(17～18例)多くなっています。

「本年」の6例及び「過去」(本疾病が感染症法の対象となった平成11年第13週から18年まで)の87例についてみると、

- ① 診断月別では、「過去」は6月(11例)、7月(12例)、8月(10例)で多くなっています。
- ② 性別では、「本年」、「過去」とともに男性が多くなっています。
- ③ 年齢階級別では、「本年」は40歳代が最も多く、「過去」は30歳代～50歳代で多く、特に30歳代が最も多くなっています。
- ④ 推定感染地域別では、「本年」は全て国内です。「過去」の年別推移では、特に平成16年以降、国内が多くなっています。
- ⑤ 推定感染経路別では、「本年」は経口1例、不明5例です。「過去」の年別推移では、特に平成16年以降、性行為感染が増加傾向となっています。また、経口感染は平成15年～17年は多くなっていましたが、平成18年は減っています。

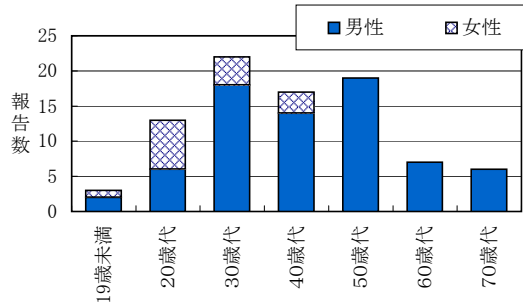
診断年別月別推移

診断年	診断月												総計(女)	
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12		
平成11年 (第13週以降)					1				1					2 (0)
平成12年				1		1	3				1	1		7 (1)
平成13年				2	2		1				1			6 (2)
平成14年	2	2			1	1	1	1		2	1	1		12 (0)
平成15年				1	1	1				1	2	2		8 (2)
平成16年	1		2		2	3	4	3	1	1	1			18 (2)
平成17年	1	2	2	1	1	2	1	1	1	1	1	3		17 (4)
平成18年				3		3	2	5	3	1				17 (4)
平成19年	3	1	2											6 (1)
総計(女)	7 (1)	5 (1)	6 (0)	8 (0)	8 (2)	11 (0)	12 (2)	10 (4)	6 (1)	6 (0)	7 (3)	7 (2)		93 (16)

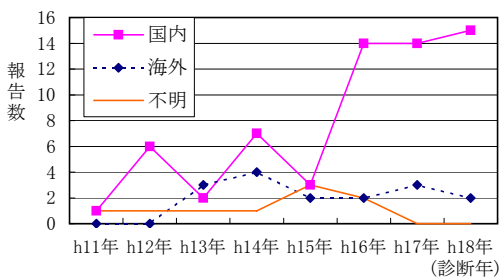
平成19年の特徴 (累積報告数 6例)

項目名	報告数	
性別	男	5
	女	1
年齢階級(女)	30歳代	1
	40歳代	4 (1)
	60歳代	1
推定感染地域(女)	国内	6 (1)
推定感染経路(女)	経口	1
	不明	5 (1)

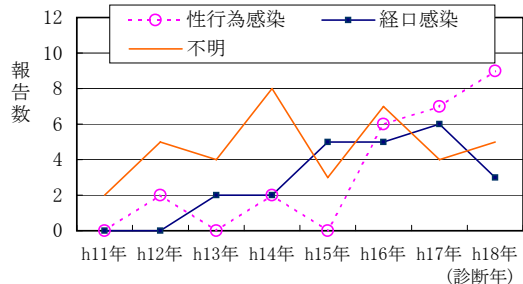
性別年齢階級別累積報告数 (n=87)
(平成11年第13週～平成18年)



推定感染地域別年別報告数 (n=87)
(平成11年第13週～平成18年)



推定感染経路別年別報告数 (n=87)
(平成11年第13週～平成18年)



T3201

京都市感染症発生動向調査情報

集計対象:平成19年第10週

疾病,保健所別報告数

平成19年3月5日～平成19年3月11日

データ入手日:平成19年3月19日

	インフルエンザ	症RSウイルス感染	咽頭結膜熱	球菌溶血性レンサ	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	風しん	ヘルパンギーナ	麻しん	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎	成人麻しん	
男女合計																						
北	135	1	-	1	4	6	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-						
上京	71	-	-	1	1	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-						
左京	52	-	-	-	9	5	-	-	1	-	-	-	-	2	-	-						
中京	87	-	-	2	16	11	-	-	1	-	-	-	-	4	-	2	-	-	-	-	-	-
東山	65	-	-	-	29	4	-	1	1	-	-	-	-	2								
山科	146	-	-	4	5	10	5	5	1	-	-	-	-	3	-	3						
下京	66	-	-	2	1	3	-	-	-	-	-	-	-	-								
南	140	-	-	13	59	11	2	1	3	-	-	-	-	-								
右京	55	-	-	-	16	1	6	-	2	-	-	-	-	-	-	1						
伏見	94	-	-	-	18	5	1	3	2	-	-	-	-	1	-	-						
西京	222	-	-	21	54	15	-	-	1	-	-	-	-	5	-	-						
京都市計	1,133	1	-	44	212	74	14	10	12	-	-	-	-	19	-	6	-	-	-	-	-	-

疾病,保健所別定点当たり報告数

	インフルエンザ	症RSウイルス感染	咽頭結膜熱	球菌溶血性レンサ	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	風しん	ヘルパンギーナ	麻しん	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎	成人麻しん	
男女合計																						
北	19.29	0.25	-	0.25	1.00	1.50	-	-	-	-	-	-	-	0.50	-	-						
上京	14.20	-	-	0.33	0.33	1.00	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-						
左京	7.43	-	-	-	2.25	1.25	-	-	0.25	-	-	-	-	0.50	-	-						
中京	17.40	-	-	0.67	5.33	3.67	-	-	0.33	-	-	-	-	1.33	-	1.00	-	-	-	-	-	-
東山	21.67	-	-	-	14.50	2.00	-	0.50	0.50	-	-	-	-	1.00								
山科	20.86	-	-	1.00	1.25	2.50	1.25	1.25	0.25	-	-	-	-	0.75	-	3.00						
下京	22.00	-	-	1.00	0.50	1.50	-	-	-	-	-	-	-	-								
南	28.00	-	-	4.33	19.67	3.67	0.67	0.33	1.00	-	-	-	-	-								
右京	6.88	-	-	-	3.20	0.20	1.20	-	0.40	-	-	-	-	-	-	1.00						
伏見	8.55	-	-	-	2.57	0.71	0.14	0.43	0.29	-	-	-	-	0.14	-	-						
西京	31.71	-	-	5.25	13.50	3.75	-	-	0.25	-	-	-	-	1.25	-	-						
京都市計	16.66	0.02	-	1.07	5.17	1.80	0.34	0.24	0.29	-	-	-	-	0.46	-	0.60	-	-	-	-	-	-

T3203

京都市感染症発生動向調査情報

集計対象:平成19年第10週

週, 疾病別報告数

データ入手日:平成19年3月19日

京都市	男女合計	5週前	4週前	3週前	2週前	1週前	今週
インフルエンザ		442	852	920	1,226	1,252	1,133
RSウイルス感染症		3	1	3	-	2	1
咽頭結膜熱		4	5	3	2	-	-
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		39	34	34	50	47	44
感染性胃腸炎		176	186	134	205	197	212
水痘		52	68	70	106	64	74
手足口病		11	8	8	6	9	14
伝染性紅斑		25	19	14	13	19	10
突発性発しん		24	6	4	9	15	12
百日咳		-	-	-	-	1	-
風しん		1	-	-	-	-	-
ヘルパンギーナ		2	-	1	1	-	-
麻しん		-	-	-	-	-	-
流行性耳下腺炎		6	10	11	15	12	19
急性出血性結膜炎		-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎		2	6	4	4	9	6
細菌性髄膜炎		-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎		-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎		-	-	-	-	-	-
クラミジア肺炎		-	-	-	-	-	-
成人麻しん		-	-	-	-	-	-
合計		787	1,195	1,206	1,637	1,627	1,525

週, 疾病別定点当たり報告数

京都市	男女合計	5週前	4週前	3週前	2週前	1週前	今週
インフルエンザ		6.50	12.53	13.53	18.03	18.41	16.66
RSウイルス感染症		0.07	0.02	0.07	-	0.05	0.02
咽頭結膜熱		0.10	0.12	0.07	0.05	-	-
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		0.95	0.83	0.83	1.22	1.15	1.07
感染性胃腸炎		4.29	4.54	3.27	5.00	4.80	5.17
水痘		1.27	1.66	1.71	2.59	1.56	1.80
手足口病		0.27	0.20	0.20	0.15	0.22	0.34
伝染性紅斑		0.61	0.46	0.34	0.32	0.46	0.24
突発性発しん		0.59	0.15	0.10	0.22	0.37	0.29
百日咳		-	-	-	-	0.02	-
風しん		0.02	-	-	-	-	-
ヘルパンギーナ		0.05	-	0.02	0.02	-	-
麻しん		-	-	-	-	-	-
流行性耳下腺炎		0.15	0.24	0.27	0.37	0.29	0.46
急性出血性結膜炎		-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎		0.20	0.60	0.40	0.40	0.90	0.60
細菌性髄膜炎		-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎		-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎		-	-	-	-	-	-
クラミジア肺炎		-	-	-	-	-	-
成人麻しん		-	-	-	-	-	-
合計		15.07	21.35	20.81	28.36	28.24	26.68